

# グランシップ文化講座

## 日本人として知っておきたい 『世界激変』の行方

東アジア地域を始め、世界各地で様々な動きがあり、  
我々の生活、日本の未来にも大きな影響を及ぼしています。  
国際関係の第一人者である中西輝政京都大学名誉教授が  
コーディネートする今回の文化講座。  
世界の動きを知り、10年後の日本を一緒に考えてみましょう。

6/2 土

午前  
の部 10:00～

「利害で読み解く東アジアの対立」

講師 富坂 聡 (拓殖大学海外事情研究所教授)

午後  
の部 13:30～

「ロシアのアジア政策と日露関係」

講師 堀内 賢志 (静岡県立大学国際関係学部准教授)

6/3 日

午前  
の部 10:00～

「中東・イスラーム世界の  
未来を見つめる」

講師 池内 恵 (東京大学先端科学技術研究センター准教授)

午後  
の部 13:30～

「トランプのアメリカ、  
混迷の欧州の行方」及び、総括

講師 中西 輝政 (京都大学名誉教授)

[会 場] グランシップ 9階 910会議室 (各回30分前より受付)

[参加料] ●1回につき 一般500円/学生300円 ●4回通し券 一般1,500円/学生900円

高校生以下無料 ※事前申込制(定員になり次第締め切り)

[申込・問合せ] グランシップチケットセンター/054-289-9000(10:00～18:30/休館日を除く)

グランシップホームページ専用申込フォーム(スマートフォン対応)

グランシップ 検索

[主 催] 公益財団法人静岡県文化財団・ふじのくに文化情報センター、静岡県



# 日本人として知っておきたい『世界激変』の行方

6/2(土)

午前の部 10:00~

## 「利害で読み解く東アジアの対立」

日本の新聞で伝えられる国際情勢は、ほとんどが一つの対立軸をベースに正義と不正義の争いとして説明される。しかし、実際の対立軸は複雑で流動的である。加えて各国の思惑は正義か不正義かではなく利害が重視される。その視点からあらためて朝鮮半島を眺める。



講師 富坂 聡 (拓殖大学海外事情研究所教授)

1964年愛知県生まれ。16歳の時単身台湾に渡り中国語を学習した後中国へ。北京大学で学び帰国。週刊誌記者を経て独立。2014年から現職。著作は『中国という大難』(新潮文庫)、『中国人民解放軍の内幕』(文春新書)、『習近平の闘い』(角川新書)、『トランプVS習近平』(角川書店)、『中国がいつまでも崩壊しない7つの理由』(ビジネス社)など。

午後の部 13:30~

## 「ロシアのアジア政策と日露関係」

世界最大の国土を有するロシアは、ヨーロッパの国であると同時にアジアの国でもある。そして特に近年、ロシアはアジアとの関係を強化するための取り組みを進めている。その背景にはロシアのどのような戦略があるのか。そして、日本とロシアの関係は進展するのだろうか。そうしたことを考えてみたい。



講師 堀内 賢志 (静岡県立大学国際関係学部准教授)

1967年東京生まれ。早稲田大学第一文学部ロシア文学専修卒業。早稲田大学大学院社会科学部単位取得退学。博士(学術)学位取得。早稲田大学21世紀COE「現代アジア学」の創生・研究員、早稲田大学社会科学部助教などを経て現職。主著に『ウラジオストーク混迷と希望の20年』(東洋書店)、『ロシア極東ハンドブック』(東洋書店/共編著)など。

6/3(日)

午前の部 10:00~

## 「中東・イスラーム世界の未来を見つめる」

中東は今、大きな変化の中にある。アラブ諸国やトルコやイランで、民族や宗派など社会のつながり、国家の体制、国際関係が、いずれも組み換わろうとしている。世界で将来に起こることはまず中東で起こる、中東は未来を見つめる遠望鏡か、タイムマシンのような世界とも言えよう。中東を通して未来を見つめてみる。



講師 池内 恵 (東京大学先端科学技術研究センター准教授)

1973年東京生まれ。東京大学文学部イスラーム学科卒業、東京大学大学院総合文化研究科博士課程を単位取得退学し、アジア経済研究所に入所。国際日本文化研究センター助教授・准教授を経て、2008年10月より現職。専攻はイスラーム政治思想史、中東地域研究。第12回中曽根康弘賞受賞。主著は『イスラーム国の衝撃』(文春新書、2015)、『増補新版 イスラーム世界の論じ方』(中央公論新社、2016)、『サイクス=ピコ協定 百年の呪縛』(新潮選書、2016)など。

午後の部 13:30~

## 「トランプのアメリカ、混迷の欧州の行方」及び、総括

2017年1月に発足したアメリカのトランプ政権は、以来、世界を揺るがすような動きを繰り返している。アメリカ国内にもかかわらず分断が生まれている。一方、EUの将来像が不透明さを増し、ポピュリズム政治が混迷の度を増す欧州の行方を考える。



講師 中西 輝政 (京都大学名誉教授)

1947年大阪生まれ。京大法学部卒業ののち、同大学大学院修士課程(国際政治学専攻)修了。英国ケンブリッジ大学歴史学部大学院(国際関係史専攻)修了。京大法学部助手、ケンブリッジ大学客員研究員、米国立スタンフォード大学客員研究員、静岡県立大学国際関係学部教授、京都大学大学院・人間環境学専攻教授などを経て、2012年4月より現職。主著に『日本人として知っておきたい世界激変の行方』(PHP新書、2017)、『アメリカ帝国衰亡論・序説』(幻冬舎、2017)他多数。

各回では、各先生と中西先生によるトークセッションもあります。

### ささえる、つなげる、創造する ふじのくに文化情報センターとは？

「ふじのくに文化情報センター」は文化芸術に取り組む、また文化芸術活動をささえる皆さんの活動をささえ、つなげ、静岡県内に文化芸術がわきあがる環境をともに創造することを目指します。

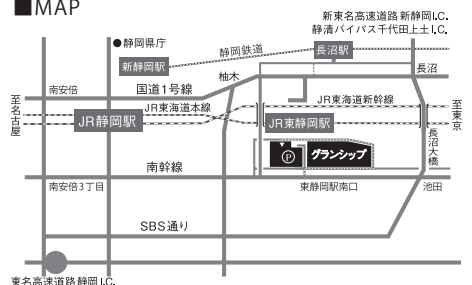
- 静岡県文化芸術総合サイト「ふじのくに文化情報」  
文化芸術活動に関する情報発信・収集にお役立てください。
- ふじのくに文化プログラム推進事業補助金  
文化芸術活動に助成します。
- ふじのくに地域文化活動賞  
県内各地で優れた文化芸術活動に取り組む団体を表彰します。
- 文化芸術に関する総合相談窓口  
活動に関して、お困りのことがあればお気軽にご相談ください。
- グランシップ文化講座  
文化を幅広くとらえた講座で、日本の第一人者が、皆さんとしずおかの未来と一緒に考え、行動のきっかけづくりへとつなげていきます。
- ミニ講座「こかげのまなびば」  
県内で活動する文化団体や、アーティスト、しずおかの文化芸術活動をささえる人などを講師にミニ講座を開催。アイデアなどを交換し関わる人々が交流する場を皆さんと一緒に作ります。
- ふじのくに文化情報フォーラム  
文化芸術活動に取り組む人々が一堂に会するフォーラム。対話を通じて気付きや新たなネットワークを生み出す交流プログラムを実施します。

#### 交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接
- ・静岡鉄道長沼駅下車、徒歩10分
- ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間・新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- ・車では東名高速道路静岡I.Cから20分、新東名高速道路新静岡I.Cから15分、静清バイパス千代田上土I.Cから10分

※当日は混雑が予想されます。公共の交通機関をご利用ください。

#### MAP



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号  
グランシップ 指定管理者：公益財団法人静岡県文化財団  
ホームページアドレス  
<http://www.granship.or.jp/>

ささえる、つなげる、創造する  
ふじのくに文化情報センター  
FUJIKUNI ART&CULTURE INFORMATION CENTER  
<http://www.shiz-bunka.com/>